

# お取引先データ交換 仕様説明書

＊＊ 出荷確定データ編（岩槻共配センタ用） ＊＊

2004年 5月 第2版 【E02】

北辰商事株式会社 システム部

1. データ交換システムの運用  
お取引先との運用を円滑に図るためデータ交換における運用方法を以下のように定めます。

1. 1 運用時間

①午前受信分 : 午前11時50分迄

②午後受信分 : 午後03時20分迄

①②いずれの場合も、取決め時間の厳守を徹底して下さい。

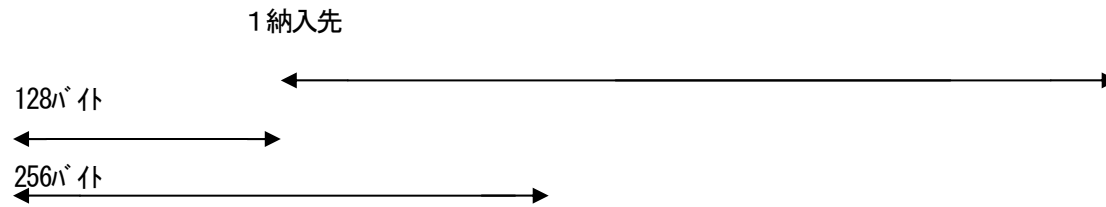
1. 2 運用規則

- ① 出荷確定データの送信要求は、お取引先起動とします。
- ② 指定店着日データの配信をお願い致します。  
尚、先日付のデータは配信されないようお願い致します。
- ③ 何らかの事由で出荷確定データがセットできない場合、速やかに北辰商事システム部まで電話連絡をお願い致します。  
緊急対応方法は、“数量訂正欠品連絡書”に記入し、午前受信は午前11時30分、午後受信は午後3時00分迄に共配センタへFAXして下さい。
- ④ 回線エラーなどで出荷確定データの配信が異常終了した場合、再送要求を行うものとします。  
この場合、データの途中からではなく先頭から再配信を行うものとします。
- ⑤ 運用時間に変更がある場合、文書にて連絡致します。

## 出荷確定データの内容について

### 2. 1 出荷確定データの構成

取引先ヘッダー	納入先ヘッダー	納入商品明細	納入商品明細	納入先ヘッダー	納入商品明細	納入商品明細 又は スペース
---------	---------	--------	--------	---------	--------	----------------------



最終ブロック（256バイト）がショートブロック（128バイト）の場合、スペースを設定し256バイトのデータとして下さい。

### 2. 2 出荷確定データの内容

内容について、その詳細を説明します。



納入先ヘッダーレコード				
項番	項目名	属性	桁数	内容
①	レコード種別	文字/X	2	“03” =出荷情報（共配）
②	レコード区分	文字/X	1	“B”を設定する
③	レコードシーケンスNo.	数値/9	6	取引先単位でのシーケンスNo.を設定する
④	納入先店舗コード	文字/X	5	発注データより店舗コードを左詰めで設定する
⑤	納入先部門コード	文字/X	5	発注データより部門コードを左詰めで設定する
⑥	到着予定日	文字/X	8	西暦年月日“YYYYMMDD”で設定する
⑦	到着予定時刻	文字/X	4	“0000”を設定する
⑧	出荷日	文字/X	8	西暦年月日“YYYYMMDD”で設定する
⑨	出荷時刻	文字/X	4	“0000”を設定する
⑩	出荷総口数	数値/9	5	“00000”を設定する
⑪	出荷総発注単位数	数値/9	5	“00000”を設定する
⑫	出荷総数量	数値/9	5	“00000”を設定する
⑬	運転手段（納品方法）	文字/X	2	“00”を設定する
⑭	出荷総正箱（梱）数	数値/9	5	“00000”を設定する
⑮	出荷総バラケース数	数値/9	5	“00000”を設定する
⑯	予備	文字/X	58	スペースを設定する

納入商品明細レコード				
項番	項目名	属性	桁数	内容
①	レコード種別	文字/X	2	“03” =出荷情報（共配）
②	レコード区分	文字/X	1	“D”を設定する
③	レコードシーケンスNo.	数値/9	6	取引先単位でのシーケンスNo.を設定する
④	納入先店舗コード	文字/X	5	発注データより店舗コードを左詰めで設定する
⑤	納入先部門コード	文字/X	5	発注データより部門コードを左詰めで設定する
⑥	JANコード	文字/X	13	発注データよりJANコードを左詰めで設定する
⑦	商品コード	文字/X	13	発注データより商品コードを左詰めで設定する
⑧	伝票番号	文字/X	10	発注データより伝票番号を左詰めで設定する
⑨	行番号	文字/X	3	発注データより行番号を左詰めで設定する
⑩	発注日	文字/X	8	発注データより発注日を設定する
⑪	実納品日	文字/X	8	西暦年月日“YYYYMMDD”で設定する
⑫	出荷数量ケース	数値/9	5	1発注単位数での出荷数量を設定する
⑬	出荷数量バラ	数値/9	5	出荷数量ケース×入数での出荷数量を設定する
⑭	入数（1発注単位数）	数値/9	4	発注データより発注単位数を設定する
⑮	原単価	数値/9	9	発注データより原単価を設定する。小数点以下2桁考慮する
⑯	売単価	数値/9	7	発注データより売単価を設定する
⑰	商品名	文字/X	20	発注データより商品名（カナ）を左詰めで設定する
⑱	欠品理由	文字/X	2	発注データより欠品理由を設定する。但し、欠品発生時はその理由を設定する お取引先側理由の場合“01”を、当社側理由の場合“99”を各々設定する
⑲	予備	文字/X	2	スペースを設定する

#### 4. テスト用接続センター情報

テスト時間は、テスト予定日を北辰商事システム部へ連絡後、予定日の17時までにはセットをお願いいたします。

セット頂くデータは、テスト日当日の出荷確定データを用意がございます。

これまでの方法でセンターで確定した当日の内容とテスト受信した内容を照会いたします。

項番	項目名	設定内容	備考欄
1	センターコード	888888	
2	ID	BB	
3	データ種別	03	
4	取引先コード	02777771	本番時はお取引先に割当てられたものを設定致します
5	識別子	277777	本番時はお取引先に割当てられたものを設定致します
6	センター名	ロヂャース	
7	電話番号	048-859-6457 (2400) 048-859-6452 (9600)	
8	BLKサイズ	256	

#### 5. テスト結果検証方法及び問合せ先

センター受信後の結果を、後日お取引先様までFAXいたします。

連絡先（電話番号、担当者名）をお知らせ願います。

##### テスト結果検収及び問い合わせ先

北辰商事システム部

048-840-0066（一般）

048-840-0099（FAX）